

違法ヤード撲滅へ!

若葉区および印旛地域は、**県内で最もヤードの多い地域**で、私も当選以来、違法ヤード問題に取り組んできました。”ヤードの田沼”と呼ばれるほど、何度も議会で質問したり、住民相談に乗ったりをしてきました。

この4月に、私が再三求めてきた、【金属】ヤードの規制条例が施行されます。金属ヤード設置に事前許可が必要になるなど**大変厳しい内容**です。この条例で違法業者がいなくなることを願っていますが、お困りの際は、ぜひ私にご連絡ください。

同時に、【自動車】ヤードも様々なお困りの声をいただいています。自動車ヤードも規制条例があるのですが、金属ヤードに比べると内容が緩めです。そこで、同様の規制に強化することを求めました。引き続き、実態に即して、強化を求めます。



田沼(3月5日 予算委)



自動車ヤードについても、金属ヤードと同程度の、厳しい規制とすべきでは?

ヤード・残土対策課

規制強化は考えていない。今までの指導を継続する。(田沼注:こちらもお困りの声は多いです。指導徹底を!)

※なお、ヤードの中には当然合法のものもあり、それらは経済活動として尊重されるものです。あくまで”違法な”事業者のみが取り締まりの対象です。

介護DXで、介護崩壊を防げ!

介護人材の不足は国家的課題です。県内の介護人材は来年時点で**7,000人(!)不足**と国は予測しており、このままでは介護崩壊の可能性もあります。それを乗り切るため、介護事務作業等のIT化を支援する予算の拡充を、私は以前から求めていました。

今回の令和6年度予算案では増額してもらい、評価していますが、それでもまだ全事業所の1割にも届きません。そこで質問しました。



田沼(3月5日 予算委)



介護事業者のIT化支援を、さらに拡大すべきでは?

高齢者福祉課

介護DXの総合相談窓口を設置し、専門家からの助言や支援を行う(田沼注:スピード感をもって支援を!)

田沼たかしプロフィール

昭和50年 千葉市稲毛区生まれ、小中台中、千葉東高校(合唱部部長)、東京大学(経済学部)卒
平成11年 外資系経営コンサルティング会社(アクセンチュア(株))入社、国内外の企業の改革案件に取り組む
平成21年 千葉市議会議員2期(無所属)
平成24年 衆議院議員1期(日本維新の会)任期中は、特に教育委員会改革法案を提出するなど、教育再生に心血を注ぐ
平成31年 県議会議員選挙(四街道市)で初当選(無所属)
令和5年 県議会議員選挙で2選(無所属・最高位当選)
趣味 合唱:「合唱団からたち」団長
千葉テレビ「カラオケ大賞」トップ賞(2回)
スポーツ:サッカー、野球観戦、合気道、ジム
グルメ:ラーメン、ビール
家族 妻、長男(中1)、次男(小5)、長女(小2)

民間企業出身
衆議院議員1期経験の即戦力
地方議員歴8年の叩き上げ
子育て世代ど真ん中

